

番町を語る

- 番町の町並みを守る会からのお知らせ -

千代田区は三年余りの検討を経て本年5月に新しい都市計画マスタープランを発表しました。千代田区内の各地区の特徴を明示し、その将来像を示しています。今回の番町の町並みを守る会オンライン勉強会は、第一部で番町在住75年の六番町町会長新井巖氏をお招きし、今も息づく番町のまちの歴史や文化をお話し頂きます。その上で、第二部では都市計画マスタープランの中で番町地区がどう位置付けられているかを読み解き、日テレ沿道協議会でどのような議論が行われているかをご紹介しますと思います。

ウェブ (Zoom) にて開催致します。

多くの方のご参加をお待ちしています。事前登録は不要、無料です。Zoomの詳細は下記をご覧ください。

第16回 勉強会 ウェブ (Zoom) 開催

「番町の200年～歴史と文化～ゆかりの人をたずねて」

日時： **8月1日 (日曜日) 14:00～16:00**

お話：六番町町会長 **新井巖氏**

新井巖(あらいいわお):1943年東京に生まれる。レコード会社を経て広告界に転じ、コピーライター、編集者として活躍。六番町在住75年、1997年より六番町町会長を務めている。上智大学コミュニティカレッジでは、千代田学を講じた。著書には「文人たちのまち 番町麹町」(2019年言視舎刊)をはじめ、映画、オペラ関連の他、共著書も多数ある。

右のQRコードまたは下記リンクから ZOOM ページに入ってください。

Zoomリンク：<https://us02web.zoom.us/j/83059319690>

ミーティングID：830 5931 9690



Zoom用QRコード



ホームページQRコード

番町の町並みを守る会 は番町地区の住環境並びに文教地区としての価値を守るため、2018年5月に住民が立ち上げた団体です。番町は江戸時代は武家地であり、近代では多くの文人が居を構えた地です。創立100年を越す学校が7校もある文教地区でもあります。この良好な環境を守るために、勉強会を通して住民の皆さまと共に考えてまいりました。私たちの活動については「番町の町並みを守る会」ホームページをご覧ください。

<https://bancho-machinami.com>

主催：番町の町並みを守る会

〒102-0085 東京都千代田区六番町4-11 朝日六番町マンション501号

HPは：<https://bancho-machinami.com/> お問い合わせは：infobancho@machi-kaeru.com

※お送りいただきましたメールは「番町の町並みを守る会」の活動に関するご連絡以外の目的では使用致しません。

千代田区都市計画マスタープラン

千代田区の新しい都市計画マスタープランの番町についての記述は以下の通りです。



第4章 地域別まちづくりの方針

(千代田区HPより転載)

麹町・番町地域

将来像

落ち着いた住環境と業務空間が共存・調和し、誰もが住み続けられるまち

江戸時代の武家地から基本的な町割りを引き継ぎ、教育施設・大使館などがまとまって立地するなど、『**利便性が高く、文化的な雰囲気が残る落ち着いた住居系複合市街地**』です。区内で最も多くの人々が住む中、子どもと高齢者の増加に対応する生活支援機能が必要となっています。また、都心の中でも早い時期に立地したマンションなどの高経年化が進んでおり、適正な建物管理や耐震補強等により、建物の価値やまちの安全を維持していくことが重要です。

継承と進化の方向性

- 落ち着いた住宅地の継承と多世代が住み続けられる環境の充実
- 大規模な緑と水辺がつくる快適な環境の拡大と身近な緑・空間の充実
- 江戸の武家地・大名屋敷、町地を由来とするまちの特徴と価値を活かしたまちづくりの展開
- 駅とまちをつなぎ、歩きやすいみちを広げる歩行環境の充実
- 多様な人がふれあい、つながる交流の充実
- 災害や高齢化に備えた建物の適正な維持管理と更新
- 機能更新に伴う防災性能・環境性能が高い建築物や設備などの誘導

まちづくり方針

A 地区別方針

まちの将来像と地域の課題を共有し、まちのまとまりや都市骨格軸等に基づいて区分した地区ごとに、きめ細かいまちづくりを進めるための方針を示します。

① 一番町（一部）、二番町、三番町（一部）、四番町、五番町、六番町

中層・中高層の住居系の複合市街地及び文教地区としての番町の落ち着いたたたずまいを活かし、住宅を中心として教育施設、商業・業務施設が調和・共存したまちをつくります。また、空間的ゆとりがあり、緑に包まれた心安らぐ住環境、美しい街並みを誘導・創出します。

② 一番町（一部）、三番町（一部）

中高層の住居系の複合市街地として、質の高い住宅と生活に必要な店舗を誘導し、業務施設と共存する豊かな住環境、美しい街並みを維持・創出します。

③ 麹町一・二・三・四・五・六丁目（一部）

麹町大通りを軸に低層部に個性ある店舗の集積を誘導するとともに、後背地の中高層住宅と教育施設、表通りの商業・業務施設が調和した、活気と潤いある街並みを維持・創出します。

B 軸別方針

個性ある拠点やまちのつながりを強めるグランドレベルを主体とするまちづくりの方針を示します。

a 環境創造軸（内濠、外濠）

多様な生物が生息する皇居や内濠、外濠の豊かな自然を守り、都心へと心地よい風が流れる快適な環境を次世代へ継承します。緑と水辺を整備し、美しい街並みの形成、快適な歩行空間の創出を進めます。

b 都市機能連携軸（内堀通り、麹町大通り、青山通り）

都心の骨格となる軸としてふさわしい整えられた街並みの形成を進め、自動車交通の抑制や街路樹などにより騒音・大気汚染等の沿道環境を改善するとともに、快適な歩行空間を創出します。

c エリア回遊軸（番町中央通り、日本テレビ通り、大妻通り・半蔵門駅通り、プリンス通り）

近接する拠点や駅、個性ある界隈をつなぎ、日常生活の移動環境やエリアの回遊の魅力を高める軸として、まちの回遊の楽しさを広げる仕掛けを充実させていきます。



都市骨格軸

環境創造軸

都市機能連携軸

エリア回遊軸

拠点

都心千代田の象徴的拠点

国際ビジネス・文化交流拠点

高度機能創造・連携拠点

まちの魅力再生・創造拠点

戦略的先進地域